

## 感染者の急増を受けて

本日、本市では、過去最高となる16名の感染が確認されました。7月25日からの1週間で54名の感染が確認されており、感染者の急増を危惧しています。10万人当たりの1週間の感染者数も10人を超え、11人となりました（4月上旬のピーク時は4.1人）。

他の都府県で10万人当たりの1週間の感染者数が10人を超えたのは、東京都が17日、大阪府28日で、福岡県、沖縄県が昨日（30日）でした。各地で特別警報、休業要請等が発令されるなど緊張感が高まっています。

本市の7月中の感染者90名のうち、20代の方が3分の1を超えています。

若い世代では感染が拡大している県外との行き来がある方、年配の方ではカラオケ店などお酒の提供を伴う飲食店での感染が多く見られる状況です。

また、3月1日以降これまでに市内で感染された方の住所に偏りはなく、ほとんどの小学校区で感染が確認されています。

このようなことから、本市では、市内主要駅周辺のスナック、バー等のお酒の提供を行う約500店舗を保健所職員が訪問し、感染拡大ガイドブックを配布して、感染拡大防止に向けた協力をお願いしているところです。

また、更なる感染予防対策を実施するため、全力で雇用や経済活動、市民生活を支えるため、「新しい生活様式」の確立に向けた取組を進めるため、総額約32億4千6百万円の補正予算を、8月7日の臨時会に計上することといたしました。

これ以上感染が拡大し、再び緊急事態宣言の発令に至ることのないよう、市民・事業者の皆様には、より一層、感染拡大防止に努めていただきますよう、ご理解、ご協力をお願いします。

令和2年7月31日

西宮市長 石井 登志郎